

吹奏楽部保護者会資料

I 指導方針

(1) 豊かな人間関係づくり

興味・関心をもつ同好の生徒が集い、学級・学年を超えたつながりを経験できるのが部活動の大きな特徴です。また、先輩後輩という関係を意識するのも中学生の時期からです。上級生は下級生をリードし下級生は先輩や友達から学び、より一層成長して高め合える存在になってほしいと考えています。

そのために、互いに尊重しながら、集団で行動することや仲間と一つの音楽を作り上げることなど、音を楽しみながら学んでほしいと思っています。

(2) 自律と感謝の心の育成

部活動は、自己の確立、思いやりの心や自主性・社会性の育成、生涯学習の基礎づくり、個性・能力の伸長などの人間形成の機会となります。そのため、生徒が主体的に考える姿、チャレンジ精神を大切にしていきたいと思っています。一つの音楽を作っていくことにより、個人や部全体の課題を解決する力をつけていき、本校教育目標の「自律」を部活動の中でも目指していきます。

また、充実した環境で多くの方々に支えられながら活動していることに気付き、周りの方々への感謝する心を育みたいと思っています。そのような気持ちから礼儀やマナーを身に付け、それがのちに社会で役立つ力になることを願っています。

(3) 吹奏楽の技術の向上

呼吸法から始まり、楽器の扱いや音の出し方など基礎から始めます。上級生が下級生に教えたり、一緒に練習したりすることによって演奏の技術が向上していきます。また、パートで演奏できるようになったら、合奏をしてピッチやハーモニーなどを確かめます。このように様々な楽曲の演奏を通してより豊かな音色を追求し、表現力のあるバンドを目指していきます。生徒たちは、うまくなりたい、かっこよく演奏したいという思いを強く持っていますので、たくさんの達成感を得られる活動にしていきたいと思っています。

(4) 学校、地域、保護者、顧問との連携

学校の行事や地域の演奏会などに参加します。そして、多くの方々に喜んでいただく演奏ができればと考えています。保護者の方にもできるだけ演奏を聞いていただく機会を増やしたいと思っています。

また、技術向上のため吹奏楽経験者に来ていただき指導していただくこともあります。ご承知おきください。

コンクールや演奏会では、基本的に楽器の運搬はトラックを手配し、目的地までの移動は、顧問と生徒たちで行います。しかし、場合によっては、保護者の引率や楽器の運搬などのご協力をお願いすることがあるかもしれません。その時には、ご連絡をいたしますのでよろしくお願いいたします。

2 年間予定(変更の可能性があります。)

月	行事・コンクール等
4	新入生歓迎会
6	コンクール事前説明会・抽選会(顧問参加)
7	千葉県吹奏楽コンクール(千葉県吹奏楽連盟ホームページにて詳細掲載)
8	小山小との合同練習会
10	市内音楽発表会、けやき祭での発表
11	敬老会演奏参加
1	個人コンクール予選
2	3年生を送る会

(※令和7年度まで、市内音楽発表会が行われます。)

3 練習日と連絡方法

- ・月末には翌月の予定表を配付します。
- ・平日は、季節によって変わりますが、最長で17時15分の下校になります。
- ・休日は、基本的に土曜日8:00~11:00に練習します。
- ・休日の欠席や遅刻については、SchITメールで連絡をしてください。
- ・学校から連絡がある場合は、SchITメール等でお知らせいたします。

4 各自練習に必要な物

- ・チューナー ・チューナーマイク ・鏡 ・雑巾 ・木管楽器のリード
- ・お手入れグッズ ・ガーゼ・楽譜ファイル(A4ポケットファイル等) ・メモ帳

5 活動費について

- ・6月に学校の生徒会予算が決定します。その予算の中で、楽譜などの購入を考えています。